



2021年6月1日
ハレルヤ保育園

梅雨の季節がやってきました。気温も湿度も高くなります。熱中症にならないためには、身体を徐々に暑さに慣れさせること、十分な水分補給や休息をとることが大切です。また、汗や熱を外へ逃がすために、通気性の良い衣服を選びましょう。

6月の保健行事

3日(木)内科検診

(9:30~)

10日(木)歯科検診

(14:30~)

16日・18日 検尿



* 歯科検診、内科検診を受ける前に、体のことや歯のことで気になることがあれば、ご記入下さい。後日園医さんよりご回答いただきます。

囑託医のご紹介

永松ルミ子先生：永松医院

枚方市招提元町 2-1-21

☎072-855-0117

福原善司先生：ふくはら歯科

枚方市招提平野町 2-17

☎072-864-350

夏のスキンケアについて<害虫対策：虫除け>

保育園では屋外で活動する時には、虫除け剤(ジェル)を大人の手を介して子どもたちに塗っています。

午前中はご家庭で塗ってきて下さい。

(虫除けシート、ジェルやスプレーを利用し、ご家庭での虫除け対策もお願いします。) お子様の皮膚の状態により、虫に刺されて腫れがひどくなる場合は個別に対応させていただきますので、担任までお知らせください。園では対応として、虫に刺された時はムヒを使用しています。



<日焼け対策>

保育園の園庭には遮光ネットを張り、直射日光が当たらないようにしていますが、肌の弱いお子様や紫外線による過敏症などで日焼け止めが必要な方は投薬依頼書とお薬を一緒にお持ち下さい。

尚、医師の処方箋がある場合は、お薬情報提供用紙のコピーと一緒に提出をお願いします。

6月4日~10日は「歯と口の健康習慣」

6月4日~10日は歯と口の健康週間です。子どもたちの歯と口の健康を守るためには、歯みがき習慣を身につけることが大切です。子どもたちが自分で歯みがきをするようになることは、下のような目的と意味があります。

乳幼児のうち、寝る前に保護者が仕上げみがきを行うようにします。また、気をつけたいのが歯みがき中の事故です。

特に1, 2歳児に多く、歯みがき中に歩き回ったり、転倒したりすることで口の中をけがしています。子どもが歯みがきをしている時は、保護者が目を話さないようにします。

一歯みがきの7つの目的と意味一

- ①口の中のばい菌を取り除いて、むし歯やはぐきの病気を防ぎます。
- ②歯ブラシを口に入れたり他人に口を触られたりすることで口の緊張や過敏が取り除かれます(脱感作)
- ③食べたらかみぐとといった生活習慣を身につけます。
- ④手や指を使った細やかな運動を学びます。
- ⑤鏡に映った自分の顔、目、口の位置を覚え、ポディーイメージの育成につながります。
- ⑥歯ブラシをつかみ、口に入れるという動作で手と口の協調性、体感感覚を育みます。
- ⑦歯みがきを頑張れたことをほめられ、自信がつかます。



かかりつけ医で定期健診を!

かかりつけの歯科医院は決まっていますか? 乳幼児期から歯と口の健康を守るためには、かかりつけの歯科医院で定期的に健診をしてもらいます。ブラッシング指導などをしてもらうこともでき、将来にわたって健康な歯を保つことにつながります。



5月の感染症報告

RSウイルス感染症 2件

4~5月はRSウイルス感染症が多く報告されました。また気管支炎や風邪で高熱や咳症状が続き、4名が入院となりました。咳や鼻水がひどい時などは熱がなくても、無理をせず、十分